

## 目標達成計画

作成日: 平成 28年 11月 30日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	40	食事を職員と利用者がともに囲み、楽しみになるような雰囲気づくりまではできていない。	食事が楽しい時間であると、職員と利用者がともに感じるができる。	利用者と食卓を囲み同じものを飲食する。調理の段階から利用者にも参加してもらい共同体験を増やす。	3～6ヶ月
2	35	規定の訓練は実施しているが、夜間帯の有事の際に夜勤者2名で訓練通りに対応できるのか課題が残る。近隣住民への協力要請も必要である。	夜間帯の火災・地震時に職員がマニュアルを見ずに訓練通りに対応できる。有事の際には、近隣住民のマンパワーを借りることができる。	年2回の避難訓練に加えて、防災研修などを行い職員の防災意識の向上に取り組む。地域の活動に参加して、近隣住民の当ホームへの関心を高める。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。